

「ローマの総督が クリスチャンになった」

使徒の働き 13章4-12節

4

1

二人は聖霊によって送り出され、セレウキアに下り、そこからキプロスに向けて船出し、サラミスに着くとユダヤ人の諸会堂で神のことばを宣べ伝えた。彼らはヨハネも助手として連れていた。島全体を巡回してパポスまで行ったところ、ある魔術師に出会った。バルイエスという名のユダヤ人で、偽預言者であった。この男は、地方総督セルギウス・パウルスのもとにいた。この総督は賢明な人で、バルナバとサウロを招いて神の**ことばを聞きたいと願った**。ところが、その魔術師エリマ(その名を訳すと、魔術師)は、二人に反対して総督を信仰から遠ざけようとした。

使徒13:4-8

2

すると、サウロ、別名パウロは、聖霊に満たされ、彼をにらみつけて、こう言った。「ああ、あらゆる偽りとあらゆる悪事に満ちた者、悪魔の子、すべての正義の敵、おまえは、主のまっすぐな道を曲げることをやめないのか。見よ、主の御手が今、おまえの上にある。おまえは盲目になって、しばらくの間、日の光を見ることができなくなる。」するとたちまち、かすみと闇が彼をおおったため、彼は手を引いてくれる人を探し回った。総督はこの出来事を見て、主の教えに驚嘆し、信仰に入った。

使徒13:9-12

3

バルナバ・パウロの第一回宣教旅行



4

魔術と信仰

- キプロス島＝四国の約半分の大きさ
- 魔術師 旧約でも王たちの相談役(アドバイザー) エジプト、バビロニア
- 魔術師(マゴス)＝博士＝東方の博士たち マタイ2:1
- 聖書は魔術、霊媒、占いなどを禁止している

5

魔術と信仰

- あなたの神、【主】があなたに与えようとしておられる地に入ったとき、あなたは、その異邦の民の忌み嫌うべき慣わしをまねてはならない。あなたのうちに、自分の息子、娘に火の中を通らせる者、占いをする者、卜者、まじない師、呪術者、呪文を唱える者、霊媒をする者、口寄せ、死者に伺いを立てる者が**あってはならない**。
申命18:9-11
- **頼りにしてはならない。わたしはあなたがたの神主である。**レビ 19:31

6

預言者と偽預言者

- 魔術と信仰の違い。魔術は神を利用しようとする。使おうとする。
- 信仰は神に仕えようとする。自分を使っただけという態度。
- 偽預言者は、神のみことばを自分の都合に合わせてしようとする態度。
- 使徒＝「初めからの目撃者で、**みことばに仕える者**となった人たち」ルカ1:1

7

預言者と偽預言者

- イスラエルの王はヨシャファテに答えた。「ほかにもう一人、【主】に伺うことのできる者がいます。**しかし、私は彼を憎んでいます。彼は私について良いことは預言せず、悪いことばかりを預言するからです。イムラの子ミカヤです。」**ヨシャファテは言った。「王よ、そういうふうには言わないでください。」I 列王 22:8 (BC 850)
- というのは、人々が健全な教えに耐えられなくなり、**耳に心地よい話を聞こうと、自分の好みにしたがって自分たちのために教師を寄せ集め、真理から耳を背け、作り話にそれて行くような時代になるからです。けれども、あなたはどんな場合にも慎んで、苦難に耐え、伝道者の働きをなし、自分の務めを十分に果たさない**
2テモテ4:3-5

8

預言者と偽預言者

すると、サウロ、別名パウロは、聖霊に満たされ、彼をにらみつけて、こう言った。「ああ、あらゆる偽りとあらゆる悪事に満ちた者、**悪魔の子、すべての正義の敵、おまえは、主のまっすぐな道を曲げることをやめないのか。**見よ、主の御手が今、おまえの上にある。おまえは盲目になって、しばらくの間、日の光を見ることができなくなる。」するとたちまち、かすみと闇が彼をおおったため、彼は手を引いてくれる人を探し回った。
使徒13:9-11

9

預言者と偽預言者

- あなたがたは、悪魔である父から出た者であって、あなたがたの父の欲望を成し遂げたいと思っています。**悪魔は初めから人殺しで、真理に立っていません。彼のうちには真理がないからです。悪魔は、偽りを言うとき、自分の本性から話します。なぜなら彼は偽り者、また偽りの父だからです。**ヨハネ8:44
- 今日でもうそによって(真実が曲げられて)人が殺されている。過去の日本でも(大本営発表一うその情報が国民に伝えられていた。)

10

信じることは賢いこと

- この総督は賢明な人で、、、信仰に入った 13:7, 12
- 宇宙で一番賢いのは誰か？
- 創造者である神＝イエス・キリスト。
- 一番賢いお方を信頼することは賢いこと。
- 他のものを信頼し、一番にする＝ゆがめる
- 神を知り、自分を知る ヨハネ8:31-32、マタイ 22:36-40
- キリヤンになることは賢明なこと

11

クリヤンになることは賢いこと

- 「絶望したとき、私はいつも歴史を振り返る。常に勝利を治めるのは真実と愛だ。暴君や殺人犯が大勢いた。一時は彼らは勢力をふるい、無敵に見える。しかし最後には常に滅びる。それをいつも考えるのだ。自分のしていることが果して、神のみこころにそう道かどうか迷いが生じたときそれを考えて、そして、みこころにそう道を探す。」映画「ガンジー」より
- 信仰を魔術にはしてはいけない。主を信頼する。信仰は自分の願いを達成させる道具ではない。
- 神のことばに従って主のまっすぐな道を歩む。

12